

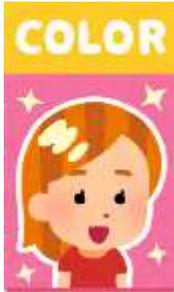
き しょうがい 気をつけよう、おしゃれ障害

しょうがい おしゃれ(による)障害とは？

かど あやま はだ からだ とらぶる
過度なおしゃれ、誤ったおしゃれが、肌や体のトラブルに
なるなど、わる えいきょう
悪い影響を与えることをいいます。

はだ からだ せいちょうとちゅう おとな とらぶる えいきょう
こどもの肌や体は成長途中で、大人よりもおしゃれによるトラブルの影響を
う 受けやすく、また、こどもは自分で判断する事が難しい場合もありますので、大人が正しい
ちしき も 知識を持つようにしましょう。

へ あ から - ヘアカラー



へ あ から - もうはつ ため - じ とらぶる
ヘアカラーは、毛髪へのダメージはもちろんのこと、頭皮の
かぶれ、かゆみ、かわ やくひん
皮がむける「薬品によるやけど」のような
とらぶる
トラブルもあります。また、とうひ
頭皮だけではなく、
かお からだ あか ばあい
顔や体が赤くかぶれたりする場合があります。



いろ かお 色つき香りつき

りっぶくりーむ リップクリーム

いろ かお りっぶくりーむ
色つき・香りつきリップクリームには、
こうりょう ちやくしよくりょう ぶく ばあい おお
香料 や着色料が含まれている場合が多く、
かぶれ や みず しみ
かぶれや水ぶくれ、色素沈着といった
とらぶる ひ お きけんせい
トラブルを引き起こす危険性があります。

つか あと すーつ くーるたいぷ
使った後「スーツ」とするクールタイプの
りっぶくりーむ めんそーる あるこー
リップクリームには、メンソールやアルコー
る おお ぶく ばあい ひ ぶ しげき
ルが多く含まれる場合もあり、皮膚への刺激
になることがあります。



まにきゅあ マニキュア

まにきゅあ じょうえき く かえ
マニキュアや除光液の繰り返し
しょう つめ かんそう ほろほろ
の使用は、爪が乾燥しポロポロに
なる危険性があり、はついくだんかい つめ
なる危険性があり、発育段階で爪
を傷めると、しゅうぶく じょうたい
を傷めると、修復できない状態
になる場合もあります。

また、つめ なが ひ か つめ
また、爪が長いと引っ掛け、爪
を折ってしまうなどして危険で
す。



あし とくちょう しょうがい こどもの足の特徴とおしゃれ障害

あし とくちょう こどもの足の特徴



- 成長途中のため軟骨成分が多く柔らかく、骨と骨の間隔も離れているため、外からの影響を受けやすいです。
- 姿勢を保ちバランスをとる事や、着地したときの衝撃吸収などバネのような役割をする「つちふまず」が無く、3歳頃から歩くなど、足を使う事でできてきます。
- 3歳半ぐらいまでは、半年で約10 mm、以降は約5mm大きくなり、18歳頃まで成長します。(個人差があります)

あし あ くつ あし えいきょう 足に合わない靴による足への影響

すぐに成長するからとサイズの大きな靴を履いていると、脱げないよう踏ん張り、指に余計な力が入ったり、地面をうまく蹴って歩けないなどの危険性があります。

また、足のサイズより小さい靴を履くと、足の指先が伸ばせないようになるハンマートウや、指が変形する外反母趾などになる危険性もあります。



足先の広い合成樹脂製サンダルは、足囲(※)が広めで、こどもが履いたときに足を支えてくれるところがありません。また、靴と足が一体化する事がないため、歩きづらく、転びやすくなります。

エスカレーターでサンダルのつま先などが巻き込まれケガをする事故も起きており、注意が必要です。



(※)足囲(そくい)

- ★ 靴はもともと足を保護すると共に、足の機能をサポートするための道具です。見た目の良さのみで選ぶのではなく、運動しやすく、成長を妨げない靴を選び、また定期的にこどもの足のサイズに靴があっているか確認しましょう。